

誉れ高き風格、至高の壁守り

久遠の纏



極塗り SERIES. <https://kiwami-nuri.com/>

一般社団法人日本建設技師協会

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前六丁目23-4 2階

日本全国の中でも技能・心意気・知見が優れていると認定した者のみ、使用を許可する



南北に長く、季節がめぐる島国、日本。 日本特有の気候に対応する国産塗料。

外壁は24時間365日、過酷な環境に晒されています。
特に春夏秋冬で寒暖差が激しく、南北に長く多様な環境が共存している日本では、より強く、しなやかな外壁塗料が求められてきました。
日本建設技師協会は、日本で70年続く塗料メーカーとタッグを組み、日本特有の気候に耐え、四季のうつろいを愉しむ塗料を開発。
協会が認めた優れた職人しか取り扱えない、最高品質の塗料です。

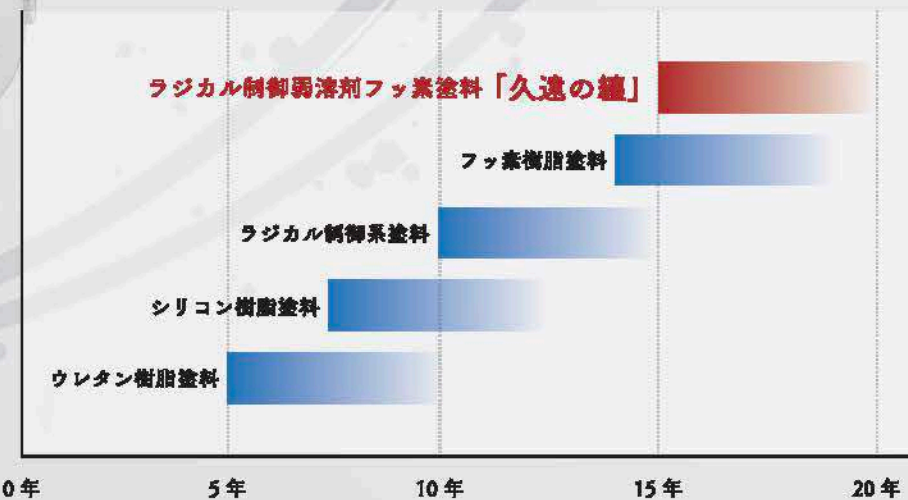
「永遠の纏」の特徴



永く、強く。信頼を求めて。

実験に裏付けされた期待耐候年数：15～20年。

日本の気候風土、お客様のご要望、塗料の性質……。さまざまな条件の中、日本の家に最も適した塗料を開発するために、全国の塗装職人が集まる日本建設技師協会と国内老舗塗料メーカーが約10年かけて辿り着いた答えが「永遠の纏」でした。

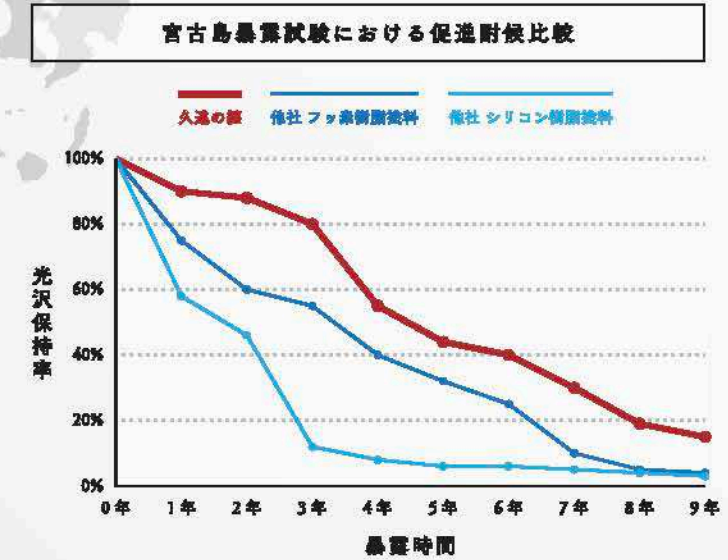


日本一過酷な環境で耐え切った 至高の壁守り「永遠の纏」。

日本一過酷な環境、沖縄県宮古島。
本州より3倍以上の早さで外壁の劣化が進むと言われています。

第三者機関による宮古島での実証実験を経てようやく完成した「永遠の纏」。
強い紫外線、雨風に野ざらしの状態でも9年が経過した今でも高い光沢。

外壁の劣化時にみられるチョーキング(白亜化)もほとんどみられませんでした。



沖縄県
宮古島



蛍石 [ほたる-いし]

その強さの理由は蛍石。
蛍光色の鉱物のうち最も有名なもののひとつで、その輝きと美しさは、永く人々に愛されています。

「永遠の纏」は、天然に存在する蛍石などと同じフッ素を活用した最高品質の外壁塗料。
フッ素は、一度他の物質と反応して化合物になると強い結合状態をつくって安定化する性質を持ちます。
人類の叡智である化学の力で、快適な住み心地を実現します。

